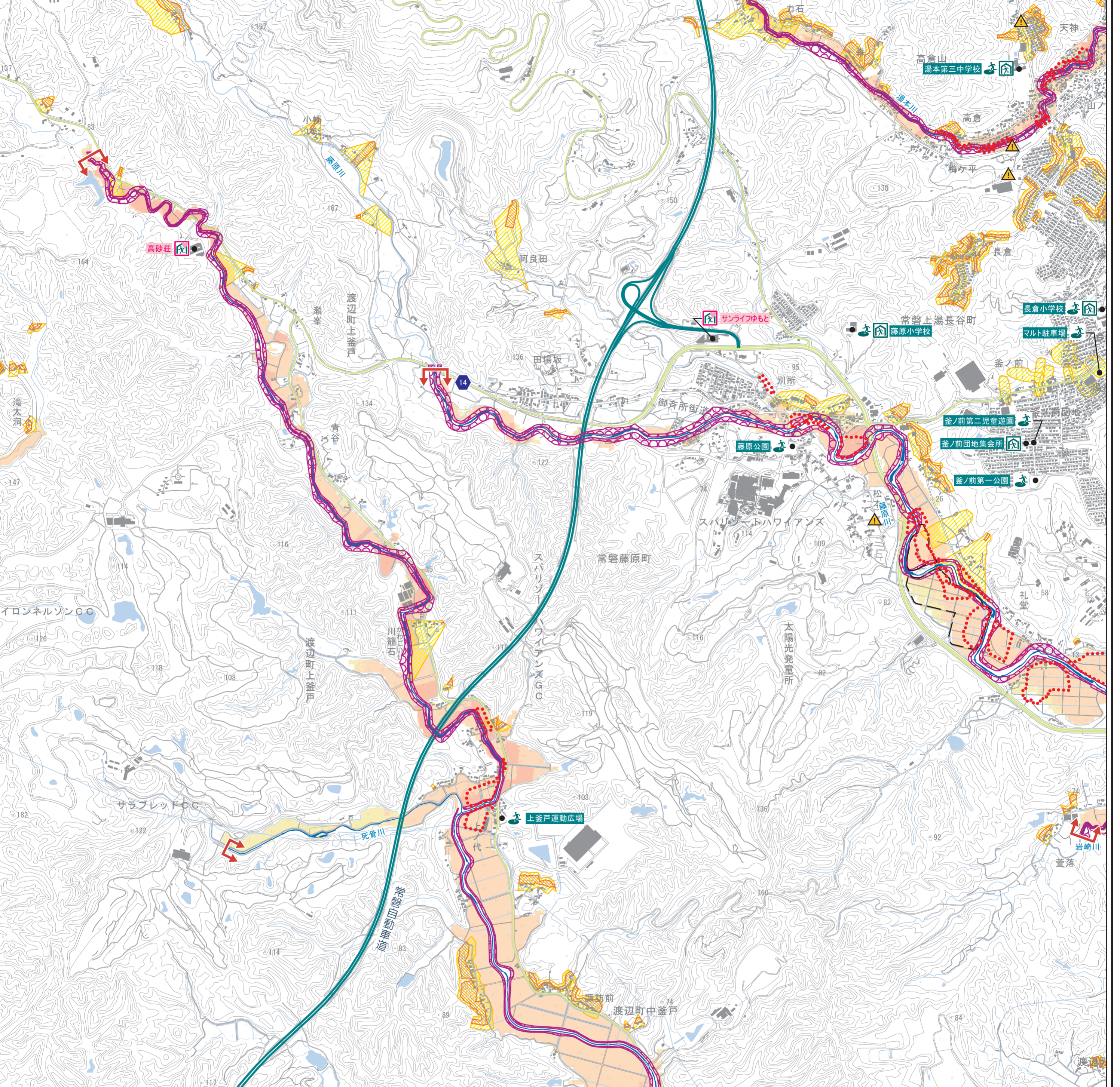


# いわき市河川洪水ハザードマップ 想定最大規模

令和7年12月作成

## 藤原川・釜戸川・岩崎川・湯本川・死骨川(泉西部地区)

※1 このマップは、県が指定した洪水浸水想定区域をもとに作成したものです。  
(洪水浸水想定区域：上記河川の解析区間内における河川の洪水を想定したもの)  
※2 線状降水帯の発生など、短時間の強い降雨によって、着色していない箇所においても浸水する可能性があります。



### 凡例

想定し得る最大規模の降雨によって河川が増水し、浸水被害が発生した場合に予想される浸水の範囲を示しています。

最大規模の降雨・藤原川流域：24時間 総雨量 642.89mm  
釜戸川流域、岩崎川流域、湯本川流域、死骨川流域  
：24時間 総雨量 747.00mm

なお、背景地図は、洪水浸水想定区域解析で使用したデータと異なり、令和7年時点のものを表示しています。

### 避難施設

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定避難所  
浸水時に車両の乗入れが不可能な施設  
ただし緊急一時の垂直避難は可能

### 河川水位計

(令和7年9月時点のものです)

- 水位観測所

### 浸水深の目安

10.0m以上	浸水が深刻な状態に陥る
5.0m～10.0m未満 (4.0mの深さまで浸水)	浸水が深刻な状態に陥る
3.0m～5.0m未満 (2層が水没する)	浸水が深刻な状態に陥る
0.5m～3.0m未満 (1層が水没する)	浸水が深刻な状態に陥る
0.5m未満(床下浸水) (大人の膝までかかる)	浸水が深刻な状態に陥る

### 災害の恐れのある区域

- <家屋倒壊等氾濫想定区域>  
(河岸侵食・氾濫流)  
河岸侵食または、氾濫流により家屋が倒壊するおそれがある区域  
※早期の立退き避難が必要なおそれです
- <洪水浸水想定区域の解析起点>  
洪水浸水想定区域の解析起点  
※解析の上流端を示しています。
- <洪水浸水実績区域>  
洪水浸水実績・暫定区域※1  
(令和元年東日本台風・10月大雨、令和5年台風13号)
- 洪水浸水実績区域(上記以外の豪雨)
- <冠水危険箇所>  
冠水危険箇所  
※ハザードマップに示す箇所以外にも冠水するおそれがあります
- <土砂災害警戒区域>  
(令和6年9月29日時点のものです)
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

### マップの使い方

- このマップは、藤原川、釜戸川、岩崎川、湯本川、死骨川が氾濫した際に、浸水が想定される区域や土砂災害の危険箇所、市の指定避難所等を示したものです。
- 避難所や避難場所がどこなのか、安全に避難するにはどう行けばよいかを前もって確認し、地図や裏面のマイ・タイムラインに書き込んでおきましょう。
- 市の指定避難所等の詳細のほか、洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等については、市公式ホームページに掲載しています。
- 避難所の開設状況や混雑状況はVACAN (MAP型混雑検知システム) をご確認ください。

市の指定避難所等

洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等  
(370ページ参照)

VACAN